

# 資料4-5

## 「事業用自動車総合安全プラン2020」の 取組状況等について

近畿地区自動車整備連絡協議会

近畿地域事業用自動車安全対策会議

# 「事業用自動車総合安全プラン2020」等の取組状況について

平成30年11月27日

## 近畿地区自動車整備連絡協議会の取組状況報告

### 1. 点検整備に関する事項について

#### (1) 事業用自動車の保守管理について

- 「運輸規則」及び「安全規則」に基づく運行する道路の状況、走行距離等使用の条件を考慮した点検基準の作成及びこれに基づいた点検及び整備を実施するように定めています。
- 各運送会社の点検基準の作成に当たっては、当該運送事業者の整備担当部署又は点検を依頼する整備工場との連携を密にして、運行する道路状況等を考慮した点検基準の作成に協力していきます。

#### (2) 自動車点検基準の一部改正への対応について

- 平成30年10月1日より、車両総重量8トン以上又は乗車定員30人以上の大型自動車のスペアタイヤについて3ヶ月ごとの点検が義務化されたのをうけ、当協議会発行の点検(分解)整備記録簿、指定整備記録簿(事業用自動車等の定期点検の基準を定める別表第3及び別表第4)に
  - ・ スペアタイヤの取付装置の緩み、がた及び損傷
  - ・ スペアタイヤの取付状態
  - ・ ツールボックスの取付部の緩み及び損傷の点検項目を追加しました。

#### (3) 国土交通省が通達及びプレスリリースしている車両の不具合等に起因する事故防止の周知について

- 車両の不具合等に起因する事故の注意喚起について、会員への周知を行い事故防止に努めていきます。
  - ① 「中国自動車道におけるスペアタイヤ落下による事故を受けた大型トラックの緊急点検について」(平成29年10月27日付け)
  - ② 「ホイール・ボルト折損等による大型自動車等の車輪脱落事故の防止等について」(平成29年11月14日付け)
  - ③ 「大型車の車輪脱落事故防止のための緊急対策の実施について」(平成30年4月11日付け)
  - ④ 「大型車の車輪脱落事故が増加！特に左後輪に注意！」(平成30年10月19日付け)

他

#### (4) 「不正改造車排除運動」及び「点検整備促進運動」の実施について

- 毎年6月に「不正改造車を排除する運動」と、年間を通して「定期点検整備促進運動」を実施することにより、車両の不具合に起因する事故防止に努めていきます。

2. 事故防止に有効とされるハードシステム・装置のメンテナンスの技術研修について

(1) 交通事故防止のための取り組みを支援する観点から、先進安全自動車（ASV）の導入に対する支援となっている装置が常に正常に作動するように維持管理するためにスキャンツールを使った点検技術の研修・講習を実施しています。

- ① 衝突被害軽減ブレーキ
- ② ふらつき注意喚起装置
- ③ 車線逸脱警報装置
- ④ 車線維持支援制御装置
- ⑤ 車両横滑り時制御力・駆動力制御装置
- ⑥ エーミング

3. その他、会議・講習等への協力について

(1) 運行管理者基礎講習等において「道路運送車両法関係及び車両管理関係（運行前点検）」の講師として職員を派遣しています。

(2) 近整協は、整備管理者選任後研修資料作成委員会の委員として出席しています。

### ①大型車両取扱事業者への啓発等について

(研修・勉強会等)

日時等	場所	表題	啓発等の内容	参加人数
平成29年6月12日 平成29年9月21日 平成29年11月18日 平成30年1月23日 平成30年4月11日 平成30年6月6日	大阪府自動車整備会館	大型車取扱い事業者勉強会等	大型車の不正改造車排除、電子制御ブレーキ装置の構造と点検整備の注意点。大型車のバッテリーの概要・構造・機能とDPFシステム等	28名 43名 48名 53名 30名 27名
平成30年9月7日	京整商・教育センター	平成30年度整備主任者技術研修会 大型車（三菱ふそう）	MS06GPバスの電子制御システム及び、先進安全支援システムについて	30名
平成30年10月18日	京整商・教育センター	ディーラー別講習会 UDトラックス	新型クオン新機構について	9名
平成30年10月19日	中丹自動車整備工業協同組合	ディーラー別講習会 三菱ふそう	インジェクター付着デポジットと定期メンテナンスの薦め	9名
平成29年6月2日 平成30年6月7日	ウハラホール	不正改造車排除研修会	不正改造車・不正車検の概要と対応策	421名 381名
平成30年9月20日 平成30年11月8日	兵庫県自動車整備会館 姫路自動車整備教育会館	有償運送許可研修会	車載車排除業務の許可研修	70名 80名
平成30年10月24日	京整商・教育センター	ディーラー別講習会 日野	後処理装置の概要、構造、機能と構成 後処理装置の故障診断について	19名
平成30年11月22日	京整商・教育センター	ディーラー別講習会 いすゞ	新型車情報（18型ELF） DPDシステム（故障時のチェックポイント等）	31名 予定
平成29年6月9日 平成30年6月7日	奈良県自動車整備振興会館	不正改造防止研修会	不正改造防止強化月間による勉強会	181名
平成29年6月6日 平成29年6月22日 平成30年6月12日	ひこね市文化プラザ 守山市民ホール 滋賀県自動車会館	有償運送許可研修会	道路運送法に基づく車積載車による事故車等の排除業務に係る研修会	341名
平成30年7月11日 平成30年7月25日	和歌山勤労福祉会館	運行管理者基礎講習	ASVの日常点検・定期点検及びエーミングについて	204名

## ②スキャンツールの普及促進と整備要員の技能向上等について

(研修・勉強会等)

日 時 等	場 所	表 題	啓 発 等 の 内 容	参加人数
平成29年9月24日～ 平成30年10月21日 計7回	大阪府自動車整備会館	整備技術研修会	ハイブリッド車研修	計206名
平成29年6月1日～ 平成30年9月26日 計8回	大阪府自動車整備会館	コンピュータシステム診断販売術勉強会	スキャンツールを活用した故障診断。 コモンレールの概要・構造及び機能、診断方法。 A S Vの新技术とエーミング	127名
平成30年2月9日	京整商・教育センター	スキャンツール応用研修会	スキャンツールに表示される情報などから、故障診断の 進め方を実施	23名
平成30年1月26日 平成30年11月7日 平成30年11月8日 平成30年11月9日	京整商・教育センター 峰山自動車整備工業協同組合 舞鶴自動車整備協同組合 中丹自動車整備工業協同組合	エーミング講習会（基礎編）	スキャンツールを用いてのカメラエーミング実演 （調整手順、準備品の説明～調整完了まで）	22名
平成29年6月16日 平成29年6月19日 平成29年6月20日 平成29年7月21日 平成29年7月24日 平成29年10月25日 平成29年11月20日 平成29年11月15日 平成29年12月6日 平成30年2月5日	関係各整備事業者会議室 洲本市文化体育館	社内研修会 （自動車検査員・事業場管理責任者）	・不正改造車・不正車検の概要と対応策 ・I T化への対応策	計361名
平成30年2月22日	栗東市防災センター	H V車とI S S車講習会	・H V車のブレーキ作業 ・I S S車バッテリー交換他	70名

平成30年2月2日 平成30年7月28日	姫路自動車整備教育会館 キャッスルホテル西明石	ASV・エイミング講習会	エイミング作業についての考え方と基本手順	50名 90名
平成30年6月26日 平成30年10月24日	兵庫県自動車整備会館 姫路自動車整備教育会館	エイミング基礎知識と自動車業界の現状と今後の予測セミナー	・エイミングに関する基礎知識 ・自動運転技術の現状、今後の実用化予測	150名 40名
平成30年7月12日 平成30年7月13日 平成30年7月25日	関係各整備事業者会議室	社内研修会 (自動車検査員・事業場管理責任者)	・不正改造車・不正車検の概要と対応策 ・IT化への対応策	120名 30名 25名
平成30年1月19日 平成30年7月13日	奈良県自動車整備振興会館	ASVエイミングセミナー	センシングデバイス整備と外部診断器の性能について	47名
平成30年8月2日 平成30年8月30日	奈良県自動車整備振興会館	スキャンツール（基礎・応用）研修会	スキャンツール説明及び実務作業について	32名
平成29年6月1日 平成29年7月19日 平成29年7月20日 平成30年6月6日 平成30年6月7日 平成30年8月7日 平成30年8月8日	滋賀県自動車会館	スキャンツール研修会	スキャンツールの機能説明及び点検整備、故障診断の実習。	71名
平成30年7月11日 平成30年7月13日 平成30年8月22日 平成30年8月24日 平成30年9月12日 平成30年9月14日	和歌山県自動車会館 田辺協同組合朝来車検場 和歌山県自動車会館 田辺協同組合朝来車検場 和歌山県自動車会館 田辺協同組合朝来車検場	スキャンツール（基本・応用・ステップアップ）研修会	新技術に対応した高度な診断・整備技術の習得	60名

### ③整備不良等の防止について

(研修・勉強会等)

日時等	場所	表題	啓発等の内容	参加人数
平成30年6月5日 平成30年6月7日 平成30年6月13日 平成30年6月15日 平成30年6月21日	エル大阪 池田市民文化会館 大東市立市民会館 茨木福祉会館 岸和田浪切りホール	指定自動車整備事業者会	適正な指定整備の取扱いについて 不正改造防止について	1,075名
平成30年10月12日 平成30年10月19日 平成30年10月26日	大阪中央公会堂 守口文化センター 岸和田浪切りホール	整備管理者研修会	車両法と日常点検について	集計中
平成30年1月26日	姫路自動車整備教育会館	DPF強制再生手順講習会	DPFシステム概要と強制再生時の作業手順	50名
平成29年7月14日	奈良県自動車整備振興会館	ベルト点検について	ベルトの張り具合と最近のベルト事情	18名
平成30年4月24日、25日 AM、PM 計4回	奈良県自動車整備振興会館	前照灯取扱い研修会	前照灯の検査について	189名
平成30年6月26日	奈良県自動車整備振興会館	DPF強制再生について	実車を使ったメンテナンスと清掃	26名
平成29年6月15日 平成29年6月28日 平成29年7月6日 平成29年12月14日 平成30年1月17日 平成30年1月25日 平成30年6月21日 平成30年7月5日 平成30年7月27日	滋賀県トラック会館	運行管理者講習	車両法と車両管理（日常点検）について	900名
平成30年10月9日 平成30年10月10日 平成30年10月15日	和歌山勤労福祉会館 那智勝浦自動車教習所 広川町民体育館	副安全運転管理者講習会	ASVの日常点検・定期点検及びエーミングについて	375名

(国土交通省プレス・リリース及び通達等)

日時等	表 題	啓 発 等 の 内 容
平成29年9月15日	バスの車両火災事故防止のための緊急点検整備の実施について (平成29年9月15日 国土交通省)	三菱ふそう社製の型式MP96VP他について、「事業用自動車の車両火災事故防止に向けた保守管理の徹底について」により通知したところであるが、平成28年4月22日付け「バス火災事故防止のための点検整備のポイント」を参考に緊急点検を実施し、三菱ふそう社と協力のうえリコール等の改善措置を受け、結果を国土交通省自動車局安全政策課あて報告するようバス事業者に通知したものの。
平成29年10月27日	三菱ふそうトラック・バス株式会社が製造した大型バスの火災防止について (平成29年10月27日 国土交通省)	平成29年9月15日に三菱ふそうトラック・バス株式会社が製造した大型バス (MS96VP) を保有する全てのバス事業者に対し、火災防止のための緊急点検整備の実施及びリコール等の改善措置を要請したところであるが同型式を含む新たなリコール届出があった事のプレス情報。
平成29年10月27日	中国自動車道におけるスペアタイヤ落下による事故を受けた大型トラックの緊急点検について (平成29年10月27日 国自安第136号の2 国自整第201号の2)	平成29年10月18日に岡山県内の中国自動車道において、軽自動車 が路上に落下していた大型トラックのスペアタイヤに乗り上げて故障し、乗員2名が路肩へ避難していたところ、後続の大型トレーラーが当該落下していたタイヤへ乗り上げて横転し、当該避難していた乗員2名が巻き込まれて死亡しました。同種事故防止のため、全ての大型トラックについて、スペアタイヤ等を車両へ固定する構造・装置について、損傷やボルトの緩みがないか、直近の定期点検等の機会を捉えて早急に点検を実施するよう関係団体へ指示したものの。
平成29年11月14日	ホイール・ボルト折損等による大型自動車等の車輪脱落事故防止等について (平成29年11月14日 国自整第213号の2)	平成28年度の大型自動車 (車両総重量8トン以上のトラック又は乗車定員30人以上のバス) のホイール・ボルト折損等による車輪脱落事故の発生件数は56件 (うち人身事故は3件) で、前年度に比べ15件増加しています。特に、11月から3月に36件 (全体の約64%) 発生しており、大型自動車の車輪脱落事故は冬期に発生する傾向にあります。国土交通省では、本日、関係団体に対して大型自動車等の車輪脱落を防ぐため、タイヤ交換及び日頃の点検において別添4項目の点検を徹底するよう要請したものの。
平成30年3月6日	平成30年 春の全国交通安全運動の実施について (近運総安第61号)	近畿運輸局実施運動計画を定め、本運動を推進すると共に、本運動の趣旨を十分ご理解の上、貴会関係者に対し周知され、効果的な推進に協力をお願いしたものの。
平成30年4月11日	大型車の車輪脱落事故防止のための緊急対策の実施について (平成30年4月11日 国自整第20号)	近年のホイール・ボルト折損等による大型車の車輪脱落事故発生件数増加を受け、連絡会構成団体は、当該事故防止のため、従来の取組に加え、「緊急対策」として別途定める実施事項を速やかに実施し、平成30年8月を目途に、連絡会へその実施状況を報告するもの。



平成30年4月16日	「不正改造車を排除する運動」への積極的な取組みについて（国自整第17号、国自環第16号）	暴走行為、過積載等を目的とした不正改造車は安全を脅かし道路交通の秩序を乱すと伴に排出ガスによる大気汚染、騒音等の環境悪化の要因の一つとなっている。また、部品の取付や取外しによって保安基準に適合しなくても認識のないままに改造を行っている自動車使用者や合格後に不正改造や検査での合格を強要する事業者がいる状況の下、速度抑制装置の改変やシートベルト警報装置を解除する用品の使用で逮捕事案も発生しているところ。今年度も当運動を実施するので傘下会員への指導をお願いしたものの。
平成30年7月13日	自動車点検整備推進運動の実施について（国自整第103号、国自環第54号）	国土交通省、自動車関係31団体で構成する「自動車点検整備推進協議会」及び自動車関係15団体で構成する「大型車の車輪脱落事故防止対策に係る連絡会」が中心となって、内閣府、警察庁、環境省の後援並びに独立行政法人自動車技術総合機構、軽自動車検査協会、独立行政法人自動車事故対策機構の協力のもとに、点検・整備の重要性を自動車ユーザーに対して周知を図るため、平成30年9月1日から30日までの1月間とし加え、地域事情に応じて1か月間を地方独自強化月間として、「自動車点検整備推進運動」を全国的に展開する運動。支援、協力をお願いする。 全国統一重点項目は(1)点検整備の必要性や重要性の啓発(2)大型車に関する適切な点検・整備の実施方法についての啓発活動。
平成30年8月13日	平成30年秋の全国交通安全運動の実施について（近運総安第29号）	近畿運輸局実施運動計画を定め、本運動を推進すると共に、本運動の趣旨を十分ご理解の上、関係者に対し周知され、効果的な推進に協力をお願いしたものの。
平成30年10月19日	大型車の車輪脱落事故が増加！特に左後輪に注意！ ～平成29年度大型車の車輪脱落事故発生状況を受けて～ （平成30年10月19日 国土交通省 自動車局 整備課プレス）	平成29年度の大型車（車両総重量8トン以上のトラック又は乗車定員30人以上のバス）のホイール・ボルト折損等による車輪脱落事故の発生状況と主な傾向。 国土交通省では、近年、車輪脱落事故の発生が増加傾向にあることを重く受け止め、関係業界とともに「大型車の車輪脱落事故防止対策に係る連絡会」において、脱輪防止対策に係る従来の取り組みに加え、各業界で取り組むべき車輪脱落事故防止のための「緊急対策」を取りまとめ、実施しております。 特に、これから冬期に向けて冬用タイヤの交換がピークを迎えるため、大型車のユーザーなどの関係者に対し、緊急対策の内容について徹底を図ってまいります。